

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	飯塚理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人豊成学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.iizuka-biyou.com/information
収支計算書又は損益計算書	https://www.iizuka-biyou.com/information
財産目録	
事業報告書	https://www.iizuka-biyou.com/information
監事による監査報告（書）	https://www.iizuka-biyou.com/information

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	理容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67単位	25 単位		42 単位		
学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	0人	0人	3人	4人	7人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 個々の能力や習熟度を見極め、少人数ならではのきめ細やかな教育を実践する。必修課目に加え、それらと連動させた課目を学ぶことであらゆるお客様に柔軟に対応できるスキルを身につけさせることとする。3学期制を以て構成する。
成績評価の基準・方法
（概要） （1）学期毎テスト（2）レポート、課題、宿題等（3）製作物及び実習 （4）平素の学習状況及び授業態度これら4要素により評価する。但し（3）製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く3要素により評価する。 評価は、各要素を100点満点で点数化し、合計点の平均より「A」～「E」で行う。 「D」以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） ・所定の修業年限在籍し、所定の単位数を取得したものについて卒業認定をする。 ・各科目の認定基準については、学年の評定がD以上であり、且つ5分の4以上の出席とする ・これら要件を満たさない者には、追試、補講等による学習を行い、支援する。

学修支援等 (概要) ・個々の習熟度に応じ、理解が足りないと思われる学生に対しては、個別に補習等を実施し、理解を深めさせる。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0人 (100%)	0人 (%)	0人 (%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容) 求人票により斡旋			
(主な学修成果(資格・検定等)) 山野流着装初伝中伝許状取得 増毛エクステディプロマ取得			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
2025年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出願時あるいは面接時に進路志望を明確にすることが重要である。個々の体調や心の状態等を注視し、個別面談で退学要因の早期発見に努め、保護者等と連絡を密にし、学生に係る情報を共有するように努めている。 中退者であっても、希望があれば、転科の提案、就職についても適宜相談に応じている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生	衛生専門課程	美容科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67単位	25 単位		42 単位		
学生総定員数	学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人	7人	0人	3人	4人	7人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） (概要) 個々の能力や習熟度を見極め、少人数ならではのきめ細やかな教育を実践する。必修課目に加え、それらと連動させた課目を学ぶことであらゆるお客様に柔軟に対応できるスキルを身につけさせることとする。3学期制を以て構成する。
--

成績評価の基準・方法
(概要) (1) 学期毎テスト (2) レポート、課題、宿題等 (3) 製作物及び実習 (4) 平素の学習状況及び授業態度これら4要素により評価する。但し(3)製作物及び実習を伴わない教科に於いては、これを除く3要素により評価する。 評価は、各要素を100点満点で点数化し、合計点の平均より「A」～「E」で行う。 「D」以上を合格とする。
卒業・進級の認定基準
(概要) ・所定の修業年限在籍し、所定の単位数を取得したものについて卒業認定をする。 ・各科目の認定基準については、学年の評定がD以上であり、且つ5分の4以上の出席とする ・これら要件を満たさない者には、追試、補講等による学習を行い、支援する。
学修支援等
(概要) ・個々の習熟度に応じ、理解が足りないと思われる学生に対しては、個別に補習等を実施し、理解を深めさせる。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	0人 (%)	4人 (80%)	1人 (20%)
(主な就職、業界等) 美容室			
(就職指導内容) 求人票により斡旋			
(主な学修成果(資格・検定等)) 国際アイラッシュ協会2級資格 山野流着装初伝中伝許状取得 増毛エクステディプロマ取得			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
2025年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出願時あるいは面接時に進路志望を明確にすることが重要である。個々の体調や心の状態等を注視し、個別面談で退学要因の早期発見に努め、保護者等と連絡を密にし、学生に係る情報を共有するように努めている。 中退者であっても、希望があれば、転科の提案、就職についても適宜相談に応じている。		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容科	60,000 円	548,000 円	975,000 円	
美容科	60,000 円	548,000 円	975,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.iizuka-biyou.com/information		
第三者評価の基本方針 (実施方法・体制) 卒業生、PTA、理美容業界より学校関係者評価委員会を4名で構成し、①学校運営 ②学習指導 ③生徒指導 ④進路指導 ⑤教育環境 これら5項目について評価し、改善点を見つけ目標を掲げることにより、教育の質の向上を目指すものとする。 学校関係者評価委員会は、年に1回5月に開催し、評価結果は同月末までにHPで公表する。また、評価結果を踏まえ、指摘事項、改善事項は、短期、中期、長期と分類し、学校長を実施責任者とし、短期事項においては年度内に改善実行、中期、長期事項においては、改善過程を次年度学校関係者評価委員会に於いて報告するものとする。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
PTA	2026/4/1～2028/3/31	PTA
Eyelash salon R 代表	2026/4/1～2028/3/31	卒業生 サロンオーナー
PinkBee 代表	2026/4/1～2028/3/31	卒業生 サロンオーナー
Labo:Labo 代表	2026/4/1～2028/3/31	卒業生 サロンオーナー
第三者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.iizuka-biyou.com/information		
(備考)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.iizuka-biyou.com/information
--